岩手大学大学院博士課程研究遂行協力員制度

（様式２）

**令和６年度後期　研究遂行協力員報告書**

令和　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 所属研究科・専攻名 | 研究科　　　　　　　　　　　　専攻 |
| 氏名・学籍番号 | （学籍番号(８桁)：　　　　　　　　　　） |
| 学術研究の課題名 |  |
| 【学術研究の実施内容と成果報告】 | |

（指導教員確認欄)

|  |  |
| --- | --- |
| 指導教員所属（職名）氏名 | 研究科（　　　）　　　　　　　　　　　　　(自署) |
| コメント |  |

　令和６年度後期採用者の提出期限：令和７年３月１０日（月）

**記入要領等**

**令和６年度後期　研究遂行協力員報告書**

　作成年月日を記入→　令和　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 所属研究科・専攻名 | 研究科　　　　　専攻　学生証記載の正式名称を記入する。 |
| 氏名・学籍番号 | （学籍番号(８桁)：　　　　　）学生証どおりに記入する。 |
| 学術研究の課題名 | 申請時に計画書に記入した研究課題名と一致していること。 |
| 【学術研究の実施内容と成果報告】  　○この報告書は，令和６年度後期に研究遂行協力員に採用された者全員が提出を要する。  　　　（当該学期申請者への採用・不採用の結果通知は，令和６年１１月末～１２月上旬頃）  ○本様式の改変，引き伸ばしは行わない。（※Ａ４判１枚「片面」で作成）  ○前年度の様式も使用しない。  　○単なる項目の羅列ではなく，文章化して研究の進捗状況等を説明する。  　○図表や補足メモ等は貼り付けない。  　○研究遂行協力員採用者（学生）自身が内容を作成し，その後指導教員に確認してもらう。  コメントも記入してもらったうえで，署名（自署）して頂く。  　○**鉛筆書は不可。**ペン書き又はワープロ作成のこと。  **○採用学期末にこの報告書を提出しなかった者には，次学期の申請が認められないことがあるので，期限厳守で必ず提出すること。** | |

（指導教員確認欄)

|  |  |
| --- | --- |
| 指導教員所属（職名）氏名 | 研究科（　　　）　　　　　　　　　　　　(自署) |
| コメント |  |

**令和６年度後期採用者の提出期限：令和７年３月１０日（月）**